

令和6年1月9日（火） 今年も交通安全を願って

3学期が始まりました。冬休みは20日不足ですが、新年に会う子どもたちは心も体も急に成長したように見えました。家庭での充実した時間がそうさせるのでしょうか。

今年は暖冬ですが、体が凍るような寒い日も何日か来てほしいなと個人的には思っています。寒い時期ならではの楽しみを見つけて遊ぶのも乙なもの。そして春のありがたさを感じてほしいと願っています。

さて、今日は、毎年始業式にお願いしている「降園交通指導」の様子をお伝えします。



昨年は県内の事故による死者数は93人。前年より2人増です。保護者のみなさまも運転するときは歩行者に十分気を付けてください。歩く時には明るい色の服を着ると目立ちやすいです。



ケンちゃんの登場に沸く子どもたち

「今年は何年でしょう。」の問いかけに「タツ年！と答える子どもたち。「タツってなあに？」と聞くケンちゃんに「お面かぶってるじゃん。それだよ。」とつつこんでいました。

ケンちゃんのお話は面白く、しかもためになるお話です。「右、左、右GO! サッサッサ」と横断歩道の渡り方をやって見せてくれました。

指導員さんが「もう役場に帰るじかんだよ」と声をかけると「今来たばかりなのにもう帰るの？」と少々駄々をこねるところも、子どもたちが親しみを感じるどころ。最後は納得して帰っていきました。

交通安全のお話も、こうやって楽しみながら教えていただくので、自然と身についています。